第２回　先端技術等に特化したスタートアップ育成支援事業（社会実装支援）に係る

公募型プロポーザル方式等事業者選定委員会　議事要旨

令和７年６月18日（水曜日）

１．日時及び場所

　○書類審査及びプレゼンテーション審査

　　 令和７年６月18日　9時50分から13時00分

 咲洲庁舎内会議室

２．審査方法

　　あらかじめ定めた審査基準（公募要領に記載）に基づき、3名の選定委員が書類審査及びプレゼンテーション審査により100点満点で総合評価を行った。企画提案部分の得点は、選定委員の合議により決定し、総合評価点の合計が採択基準点を上回る最高得点の提案者を、最優秀提案事業者として選定した。

３．審査対象事業者（申込順）

　（１）株式会社Relic

　（２）公益財団法人大阪産業局

　（３）株式会社アドライト

　（４）株式会社みらいワークス

　（５）株式会社リバネス

　（６）有限責任監査法人トーマツ　大阪事務所

４．議事要旨

* 選定委員会の非公開について確認
* 審査方法及び審査基準の確認
　　（総合評価点の平均が60点に満たない場合は選定しない旨を確認）
* 企画提案部分について、提案者が8分間のプレゼンテーションを実施
* その後、選定委員から7分間の質疑応答を実施

５．最優秀提案事業者

　　　・　　公益財団法人大阪産業局

総合評価点：86.2点（企画提案部分：72.3点、価格等提案部分：13.9点）

 提案金額：38,581,461円（税込）

【主な委員意見】

〇半年間という短い期間の中で、成果を出すための取り組みが具体的に示されている。

〇大阪・関西のスタートアップや経済団体等とのネットワークを有しており、
大阪府内の既存事業との高い相乗効果が見込まれる。

６．選定委員会委員の氏名及び選定理由（敬称略）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 所属・職名等 | 氏　　名 | 指名理由・審査の観点 |
| 関西ベンチャー学会顧問 | 林　茂樹 | スタートアップが抱える資金、技術、人材、販路などの課題の解決手法に精通しており、専門的知見を活かして審議していただくため。 |
| 大阪商工会議所　産業部産業・技術振興担当　課長 | 土居　英司 | 大阪商工会議所において、スタートアップの個別伴走支援やビジネスマッチング等の事業を担当しており、支援機関及び地元の経済団体として民間企業の視点や知見を活かして審議していただくため。 |
| 公認会計士　沖　祐治事務所公認会計士・税理士 | 沖　祐治 | 企業会計や経営の専門家としての知見を活かして、提案者の経営状況・財務状況を審議していただくため。 |